

クイズ DE みずほ 歴史・史跡・地名・産業文化編 ～みずほ検定～

試験問題解答

- 答えは、公式テキストと合わせて確認してください。
- P 1 というのは、公式テキストの 1 ページという表記です。

問題1 瑞穂区に流れていない(接していない)川はどれですか？

答 ③堀川 P1 天白川、山崎川、新堀川の三川が流れている。

問題2 瑞穂区は、昭和19年2月11日(1944)に名古屋市が13区制実施により誕生しましたが、誕生に関する文で明らかに間違っているものはどれですか？

答 ①瑞穂区の誕生と同時に、西区と中区が誕生している。

P6 北区と栄区が同時に誕生している。西区・中区は、明治41年、名古屋市が4区制を実施した時に誕生。(他に東区・南区)

問題3 明治時代初期に、瑞穂台地で盛んに栽培された農産物で行われた製造業はどれですか？

答 ①麦稈真田 P7 畑作は瑞穂台地で行われ、麦の栽培がさかんにおこなわれていた。

問題4 明治20年代に、旧尾張藩士、海部壮平・正秀兄弟が、尾張の地鶏と中国のバフコーチンを掛け合わせて新種の鶏を作りだしました。その、鶏の名前は次のうちどれですか？

答 ②名古屋コーチン P8

問題5 かつて瑞穂区では、養鶏が盛んに行われていましたが、養鶏が行われはじめたきっかけとして最も適当なものはどれですか？

答 ①明治4年の廃藩置県により、失職した武士が生活費を得るために養鶏をはじめたことが起源である。 P8

問題6 昭和時代に養鶏をより効率的に行うための画期的な方法が確立されました。その方法の説明として最も適当なものはどれですか？

答 ④生まれた雛の雄雌を鑑別する方法が確立され、雌鶏だけが効率的に飼育されるようになった。 P8

問題7 明治時代後期の頃から、瑞穂区には多くの企業や工場が立地するようになりました。これは氾濫や洪水を繰り返していた精進川が整備されたためです。その整備の際に、川名が改められましたが、その川名はどれですか？

答 ③新堀川 P9

問題8 明治時代後期以降、瑞穂区の新堀川沿岸には、たくさんの企業が設立または移転してきました。その企業名として適当でないものはどれですか？

答 ④フジパングループ本社株式会社 P10 の掲載のないフジパン（昭和5年(1930)瑞穂区豊岡通に転入）

問題9 瑞穂区で発展してきた企業として、ブラザー工業株式会社がありますが、その創業当時の名前はどれですか？

答 ②安井ミシン商会 P7

問題10 その街道は、江戸時代の頃まで塩を馬で運送しているうちに街道の名前がつけられたという。その街道は次のうちどれですか？

答 ②塩付街道 P12

問題11 明治時代の末期、瑞穂区が愛知郡であったころ整備された道路で、今でも「郡道」と呼ばれる道はどれですか？

答 ①千種街道 P12

問題12 明治年間、遠くの瑞穂学校へ通う子どもが増え、寺に一時分校が置かれた寺は次のうちどれですか？

答 ①信正寺 P15

問題13 豊楽焼の始祖といわれる焼物師「加藤利慶」のお墓が近年見つかった寺は次のうちどれですか？

答 ①盛屋寺 P17

問題 14 高さ 7.6m、背光をいれると 9m の市内最大の屋内仏とされる十一面観世音菩薩のある寺は次のうちどれか？

答 ②金龍寺 P17

問題 15 鎌倉時代に築かれた高田城の城門の左右、鬼門にあたる場所に二つの宮をまつり、その後、1つとなった神社は次のうちどれか？

答 ①富士八幡社 P18

問題 16 高田村のある淵に大蛇が住んでいて、人々を困らせていたが熱田神宮の神官に退治され、その後村人が崇りを恐れ、かたわらに大蛇を埋めて蛇塚をつくったという伝説は、ある地名の由来ともいわれています。それは次のうちどれですか？

答 ④牛巻町 P19

問題 17 「おできの神様の伝説」で、神木の下で小石をおできになでると治るという信仰のある神社は次のうちどれですか？

答 ③直来神社 P19

問題 18 母乳満足と幼児の息災守護で知られ、乳授けを願う人は綿花で作った乳形のぬいぐるみを奉納し、乳が多すぎる人は、乳預けをするという信仰で「ちばなやくし」の名で親しまれているところはどこですか？

答 ②海上寺 P20

問題 19 ある小学校を中心に約200m²内で弥生～古墳時代にかけての竪穴式住居や石、土、銅、ガラスなどの道具、土器などが見つかり、校舎内には発見された弥生式土器が展示されている。この小学校は次のうちどれですか？

答 ②瑞穂小学校 P21

問題 20 今川義元の弟今川氏豊の娘が開いた秋月院には、ある碑がまつられています。それは何がまつられていますか？

答 ④へそのお P21

問題 21 大松石地蔵は、尾張最古(鎌倉時代)の石地蔵とされ、明治の初め、田光八幡社の北山からある寺へ移された。地蔵塚の大松の下に祭られたので大松石地蔵と呼ばれる。この地蔵がある寺は次のうちどれですか？

答 ④大喜寺 P23

問題 22 昭和 13 年(1938) ころ、田光ヶ池を埋め立てる際、災いが起きた。人々はこの災いを池の主の怒りによるものと思い、お祀りしこの地の加護を願い、池の岬の林近くにお社を建てた。この神社は次のうちどれですか？

答 ④白龍社 P24

問題 23 明治 24 年(1891年)、瑞穂学校(瑞穂小学校)が置かれていた寺は、次のうちどれですか？

答 ②天聖寺 P25

問題 24 龍泉寺にある亀井水は、ある人が生まれたとき、その井戸水を汲み産湯につかったという伝説が残っていますが、その人物は誰ですか？

答 ②源頼朝 P26

問題 25 名古屋市指定文化財の「月待供養碑」という市内では古く珍しい碑があり、他に「斗帳寄進碑」「西行腰掛石」などの石造物がある神社は次のうちどれですか？

答 ②浜神明社 P27

問題 26 平清盛に流された藤原師長は、音律を好み楽器の才能に優れ楽聖とも呼ばれたため、戒名を妙音院と付けられた。

その師長が徒然に弾いていた楽器はどれでしょうか？

答 ③琵琶 P29

問題 27 太政大臣藤原師長は、いつの時代の人ですか？

答 ④平安時代～鎌倉時代 P29

問題 28 名古屋市博物館は、昭和52年10月(1977)に開館しましたが、当時の人口突破を記念して建設されています。その突破した人口とはどれですか？

答 ④200万人 P29

問題 29 平成24年12月14日、国の文化審議会で、国の登録有形文化財（建造物）の登録について文部科学大臣に答申された(今年度中に文化財に登録予定)史跡（綿布商伊東信一が建てた山荘）は、次のうちどれですか？

答 ②東山荘 P30

問題 30 正及神社の祭神は誰が祀られていますか？

答 ③徳川家康 P31

問題 31 真好天神社は、伝えによると天保年間には、おどり山(村上神社)にまつっていたが、霊夢により遷宮(せんぐう)し、その後、真好真如天満自在天神(しこうしによてんまんじざいてんじん)をまつた。この祭神は誰ですか？

答 ②菅原道真 P32

問題 32 瑞穂1号古墳は、どこにありますか？

答 ③豊岡小学校 P33

問題 33 昭和55年、大曲輪遺跡から出土した人骨1体は、ある動物とともに発見されたがその動物は次のうちどれですか？

答 ③イヌ P34

問題 34 尾張の名水の1つで、万葉集によまれた「小治田の年魚道の水」は瑞穂区にあるとの伝承があるが、その名称は何といますか？

答 ④あゆちの水 P34

問題 35 東八幡社では、毎年祭礼で「棒の手」が奉納演技されますが、名古屋市指定無形文化財に登録されている棒の手には流派があります。中根で行われている棒の手で名称が正しいものはどれですか？

答 ②中根町「見当流棒の手」 P37

問題 36 観音寺の寺宝として、頭に龍がのり、後背面には梵字ほんじがうっすらと残る「善女竜王像」は誰の作ですか？

答 ④円空 P38

問題 37 地名についての説明で、明らかに間違っているものは次のうちどれですか？

答 ①瑞穂の地名は、むかし、この地域で荘園ができ始めたころに、荘園の名として早くもみられる。

瑞穂区の「瑞穂」の地名は、明治時代になってから付けられた。 P4、5

問題 38 瑞穂区にない町名は次のうちどれですか？

答 ③土田町

問題 39 町名の読み方について間違っているものは次のうちどれですか？

答 ③日向町＝ひゅうがちょう 正しくは、「ひなたまち」 P56

問題 40 町名の読み方について間違っているものは次のうちどれですか？

答 ②大殿町＝おおとのちょう 正しくは、「おとどまち」 P43

問題 41 町名は、山崎川がこの名称でかつてそう呼ばれていたことによる。その町名はどれですか？

答 ①石川町 P41

問題 42 町名の由来は、昔この辺りで熱田神宮の神田があり、初穂を熱田神宮へ献納していたことによる。その町名はどれですか？

答 ③神穂町 P45

問題 43 瑞穂区には、かつての村名をそのままつけた町名もあります。次のうちどれですか？

答 ③本願寺町 P58

問題 44 瑞穂区には、かつての村名をそのままつけた町名もあります。次のうちどれですか？

答 ②中根町 P55

問題 45 平安時代、平清盛によって井戸田の地へ流された、太政大臣藤原師長が、この辺りで琵琶を弾いており、琵琶が峰と呼ばれた場所がありましたが、琵琶ヶ峰があったということは次のうちどれですか？

答 ④師長町 P61

問題 46 その町名は、御劔小学校の場所にあったとされる、高田城の別名からつけられたという説もある、また、瑞穂町の字名を組み合わせたともいわれる。この町名は次のうちどれか？

答 ④亀城町 P45

問題 47 その町名は、この辺りにあった中根城の武士たちが城の西方に井戸を掘って使用していたことが由来とされている。また、明治3年(1870年)この町域で中根銅鐸が発見された。この町名は次のうちどれか？

答 ③軍水町 P47

問題 48 次の町名について説明している以下の文章で「 」に入る正しいものはどれですか？

町名は、かつての「 」村に由来する。村名は、明治天皇が東海道の八丁畷で稲の収穫を視察したことにちなみ、県令の安場保和が命名したといわれている。また、「 」は、みずみずしい稲穂の意味とされる。

答 ②瑞穂 P59

問題 49 次の町名について説明している以下の文章で「 」に入る正しいものはどれですか？

「 」は、「いや・とみ」と読み“いよいよさかえる”などの意味をこめて、県令の安場保和が命名したといわれている。八勝通3の交差点から「 」公園までの桜並木が続き花見を楽しむことができる。

答 ③弥富 P61

問題 50 瑞穂区が、誕生したのは、いつですか？

答 ③昭和 19 年 2 月 11 日 P6 平成 26 年(2014 年)2 月 11 日、区制 70 周年